

「大分市新型インフルエンザ等対策行動計画(案)」に対する市民意見の概要と本市の考え方

意見募集期間 令和8年3月25日(水)～4月23日(木)
 意見提出者数 4人
 意見件数 7件

- ・寄せられたご意見は要約しております。
- ・同一内容のご意見は集約しております。
- ・賛否のみのご意見や内容が事案に合致していないご意見、特定の個人など権利利益を害する情報が含まれているご意見は、記載しておりません。

No.	意見の概要	意見に対する本市の考え方
1	新型コロナ対応の総括を公表してから、今回の改定に進むべきである。大分市で未作成なら速やかに総括を作成・公表してください。	新型コロナ対応を踏まえ、国の『感染症の予防の総合的な推進を図るための基本的な指針』及び『大分県感染症予防計画』の改定に即し、大分市感染症予防計画を策定・公表しています。
2	「ワクチンの有効性・安全性をわかりやすく伝えて行く」となっているが、ワクチンのリスクを十分に周知し、副反応時の救済や責任の取り扱いを明確にしてほしい。	ワクチン接種では、国や県の科学的知見に基づく正確な情報を周知します。また、重篤な副反応が発生した場合には、関係機関と連携して、速やかな治療・搬送が行える体制の確保に努めます。
3	学校の臨時休業を削除してほしい。臨時休業を規定するなら、その感染予防効果を示すデータを示してください。	計画(案)には、県から学校保健安全法に基づく臨時休業等の要請があった場合に本市が学校の設置者へ要請し、本市教育委員会が大分市立学校を臨時休業とする旨を明記しています。これは関係法令や県の要請に基づく方針を反映したものであります。
4	横文字や専門用語が多く分かりにくいので、日本語表記と平易な注釈を併記してほしい。	専門用語については用語集を計画書に掲載しています。いただいたご意見を踏まえ、今後の改定時には用語集の充実や平易な注釈の併記を検討してまいります。
5	ワクチン未接種者やマスク非着用者への偏見・差別防止を明記してください。	計画(案)には、基本的人権の尊重と偏見・差別の防止を明記しており、ワクチン未接種者やマスク非着用者を含め誹謗中傷や不当な扱いが生じないように配慮します。また、科学的知見に基づく正確な情報を周知して不安の解消に努めます。

6	<p>「本市は、新型インフルエンザ等対策に携わる職員等の養成等を行うため、国や県、JIHS の研修等を積極的に活用しつつ、人材の確保や育成に努める。」とあるが、人材確保・育成の方針はコスト増につながる可能性があるため、リスク評価や他政策との優先順位をどのように議論・判断したのか示してほしい。議論していないなら、これらの観点で再検討してください。</p>	<p>人材の確保・育成については、できるだけコスト増とならないよう、国・県・JIHS 等の公的研修を活用しています。訓練や研修を通じて平時から職員の資質向上に努め、緊急時の即応性を確保してまいります。</p>
7	<p>ワクチン接種は、本人の自由で本人の意思のみで決めることとしてしっかり周知してほしい。</p>	<p>市民一人ひとりがどのように対応すべきか、わかりやすく伝えることとしており、より丁寧な周知に努めます。</p>